馬込から気持ちのよい風が吹いてくる

萬福寺だより

第35号

2020年春号／no.35／令和2年3月1日発行　発行／曹洞宗 萬福寺護持会　HP http://www.manpukuji.or.jp

令和の初春（はつはる）を告げる除夜の鐘

よき年を祈って馬込の空に響きわたる

昼間の記録的な暖かさが一変、夕方から吹きだした強風でみるみる気温が下がった大晦日、午後11時から歳末諷経（さいまつふぎん）、正月大般若会御祈祷諷経（しょうがつだいはんにゃえごきとうふぎん）が営まれました。安本由道ご住職を導師に、無事に年を越えられたことへの感謝をささげるお経と、新年がよき年なりますよう祈祷して「大般若経（だいはんにゃきょう）」が転読されました。

その後、鐘楼門（しょうろうもん）では日付をまたいで除夜の鐘つきが行われました。お振舞（ふるまい）いの甘酒やモツの煮込みで暖をとりながら400名近い参詣者が列をつくり、僧侶の皆様に付き添われて鐘をつきました。